



MoonKettle



電気ケトル（家庭用）

KPT02JP シリーズ

取扱説明書

重要

このたびは、「MoonKettle」をお求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本書、および本書の「安全上のご注意 (P.1～5)」をお読みください。

また、「△」マークと併記されている内容は特に注意してください。本書はお読みになった後も大切に保管してください。

日本国内専用

日本国外では使用できません。保証や修理の対象外となります。

FOR USE IN JAPAN ONLY
WARRANTY VOID IF USED OUTSIDE JAPAN

もくじ

安全上のご注意	1
パッケージ内容	6
各部の名前	6
操作部／ディスプレイ	7
使いかた	7
各種設定	11
お手入れについて	14
こんなときは	15
エラー表示	15
製品ユーザー登録のお願い	16
ご相談窓口	16
保証とアフターサービス	17
譲渡について	17
廃棄について	17
製品仕様	17

安全上のご注意

ご使用前によくお読みのうえ、正しく使用してください。この取扱説明書に記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、人体やペットへの危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。この製品は家庭専用・屋内専用です。

誤った使用によって生じる危害や損害を区分して表示しています。

 **警告** 「死亡または重傷を負う恐れがある内容」を示しています。

 **注意** 「軽傷を負う可能性や家屋・家財などの損害が発生する恐れがある内容」を示しています。

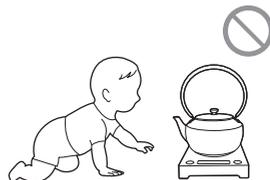
使用上お守りいただく内容を図記号で説明しています。

-  してはいけない「禁止」内容を示しています。
-  しなければならない「指示」内容を示しています。
-  一般的な注意内容を示しています。

警告

使用について

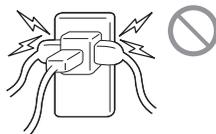
-  子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない。
安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)には、単独で使用させない。
また、製品で子供が遊ばないように注意する。
電源ベース中央の接続部(金属部)、本体底面の接続部、電源プラグをなめさせない。
火災、感電、ヤケド、ケガの原因となります。
-  本体底面や電源ベースを水につけたり、水をかけたりしない。
火災、感電、故障の原因となります。
-  本体底面の接続部、および電源ベース中央の接続部(金属部)に触れたり、穴にピンを差し込んだり、ゴミを付着させない。
感電、ヤケド、発火の原因となります。
-  注ぎ口を覗き込んだり、人に向けてたりしない。
ヤケド、ケガの原因となります。
-  この取扱説明書および弊社が推奨している以外の目的で製品を使用しない。
火災、感電、発火、ケガ、故障、異常動作の原因となります。



- ⊘ 専用の電源ベース以外使用しない。また、電源ベースを他の製品に転用しない。
火災、感電、発火、発煙、ケガ、故障、異常動作の原因となります。
- ⊘ 本体を抱きかかえたり、傾けたり、ゆすったりしない。
ヤケドの原因となります。
- ⊘ 本体を転倒させない。
ヤケドの原因となります。
- ⊘ 氷を入れるなどして保冷用に使わない。
感電、故障の原因となります。
- ⊘ ポータブル電源などでは使用しない。
火災、発火、故障の原因となります。
- ⊘ フタを勢いよく閉めない。沸騰後、しばらくはフタを開閉しない。
ヤケドの原因となります。
- ⊘ フタを持って本体を移動させない。
本体が落下し、ヤケド、ケガの原因となります。
- ⊘ 本体、電源ベースを落下させたり衝撃を与えたりしない。
火災、感電、ヤケド、ケガ、故障の原因となります。
- ⊘ 水以外を本体に入れない。
次のことは行わない。
 - 牛乳・酒・スープ・ティーバッグ・お茶の葉を本体に入れる。
 - インスタント食品の調理をする。
 - レトルト食品のあたためや食材をポリ袋などに入れて加熱する調理をする。
 - 水質改善材（備長炭など）を本体に入れる。
 - びん・カップを本体に入れる。火災、感電、ヤケド、故障の原因となります。
- ⊘ 湯沸かし中に次のことを行わない。
 - 注ぎ口や蒸気口をふきん等で塞がない。
 - お湯を注がない。
 - 移動しない。
 - フタを開閉しない。
 - 放置しない。ヤケドの原因となります。
- ⊘ 本体を電源ベースに乗せたままで、水を入れらない。
感電、ヤケド、ケガ、故障の原因となります。
- ⊘ MAX（最大）水量表示以上の水を入れらない。※ MAX（最大）0.9Lまで
感電、ヤケド、故障の原因となります。
- ❗ フタは確実に閉める。
ヤケドの原因となります。

電源・電源コードについて

- ⊘ **変形・破損している電源プラグ、電源コードは絶対に使用しない。**
火災、感電の原因となります。
- ⊘ **電源コードを傷つけない。**
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりしない。
感電、ヤケド、発火、故障の原因となります。
- ⊘ **コンセントに電源プラグを長期間挿したままにしない。**
火災の原因となります。
- ⊘ **濡れた手で電源プラグ、電源ベースに触らない。**
感電の原因となります。
- ⊘ **電源コードが痛んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない。**
感電、発火、発煙の原因となります。
- ❗ **定格電流15アンペア、交流100ボルトのコンセントを単独で使用する。**
火災の原因となります。
- ❗ **電源プラグは根本まで確実に差し込む。**
感電、発火、発煙の原因となります。
- ❗ **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグをもって引き抜く。**
感電、発火の原因となります。



設置について

- ⊘ **直火（ガス台などや電気ヒーター）、電磁調理器（IH）などに本体を乗せない。本体を電子レンジなどに入れて使わない。**
火災、故障、変形、変色の原因となります。
- ⊘ **次のような場所では使わない。**
不安定な場所・底部が濡れるような場所・壁や家具の近く・火気の近く・熱源の近く・電源プラグに蒸気が当たるような場所・熱に弱いテーブルや敷物などの上・水のかかりやすい場所・直射日光が当たる場所・屋外・湿気の多い場所・ガラス窓の近く・カーテンなどが触れる場所・キッチン用収納棚の中
火災、感電、ヤケド、発火、ケガ、故障、家具の変形、家具の変色の原因となります。

異常時について

- ⊘ **修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造をしない。**
火災、感電、発火、ケガ、故障、異常動作の原因となります。
- ❗ **本体の底面や取っ手にヒビが入ったり、水を入れた状態でグラつく場合は直ちに使用を中止する。電源プラグや電源コードに損傷があるとき、または使用中に異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する。**
交換・修理、その他の修理については必ずパルミュダサポートセンター（P.16）に連絡する。
火災、感電、ヤケド、ケガの原因となります。

- ❗ 異常時・故障時は直ちに使用を中止する。
 - 電源プラグ、コードが異常に熱くなる。
 - 本体が変形したり異常に熱くなる。
 - 本体から煙が出たり、焦げくさいにおいがする。
 - 本体の一部が割れたり、緩みやがたつきがある。
 - 沸騰が完了しない。
 - 本体から水が漏れる。
- 火災、感電、発火、ケガの原因となります。

お手入れについて

- ⊘ 本体や電源ベースを食器洗い乾燥機で洗わない。

火災、感電、ヤケド、故障の原因となります。
- ⊘ 本製品のお手入れの際に洗剤を使用しない。

故障の原因となります。
- ⊘ 丸洗いしない。

火災、感電、故障の原因となります。

⚠ 注意

使用について

- ⊘ 湯沸かし中や湯沸かし後、しばらくの間はフタを開けたり、蒸気口や注ぎ口に触れたり、蒸気に手を近づけたりしない。

ヤケドの原因となります。
- ⊘ 本体を極端に傾けない。

本体からお湯が漏れ、ヤケド、感電の原因となります。
- ⊘ 空焚きをしない。

故障の原因となります。
- ⊘ フタを外すときに出る蒸気や露に触れない。

ヤケドの原因となります。
- ❗ 使用後は、電源プラグをコンセントから抜き、残り湯を捨て、本体をカラにする。

変色や腐食の原因となります。
- ❗ 残り湯を捨てるときは必ず注ぎ口から捨てる。

ヤケド、故障の原因となります。

電源・電源コードについて

- ❗ 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。
火災、ヤケドの原因となります。
- ❗ コンセントに電源プラグを差し込んでいるときは、電源コードを引っかけないようにする。
ケガ、故障の原因となります。

設置について

- ⊘ 本体を逆さにしておかない。
故障の原因となります。
- ❗ 電源ベースは平らな安定した場所に置く。
感電、ヤケド、ケガの原因となります。

お手入れについて

- ⊘ クレンザー、ベンジン、シンナー、金たわしは使用しない。
傷や変形の原因となります。
- ❗ お手入れの際は、コンセントから電源プラグを外し、本製品を冷ましてから行う。
感電、ヤケドの原因となります。

消費電力にご注意ください

本製品と複数の電気製品を同時に使用すると、ブレーカーが落ちる場合があります。ご注意ください。
※本製品は 12 アンペア (1200 ワット) です。

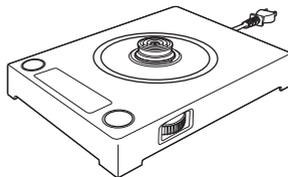
パッケージ内容 ※各部品の数はいずれも1個です。



本体



フタ

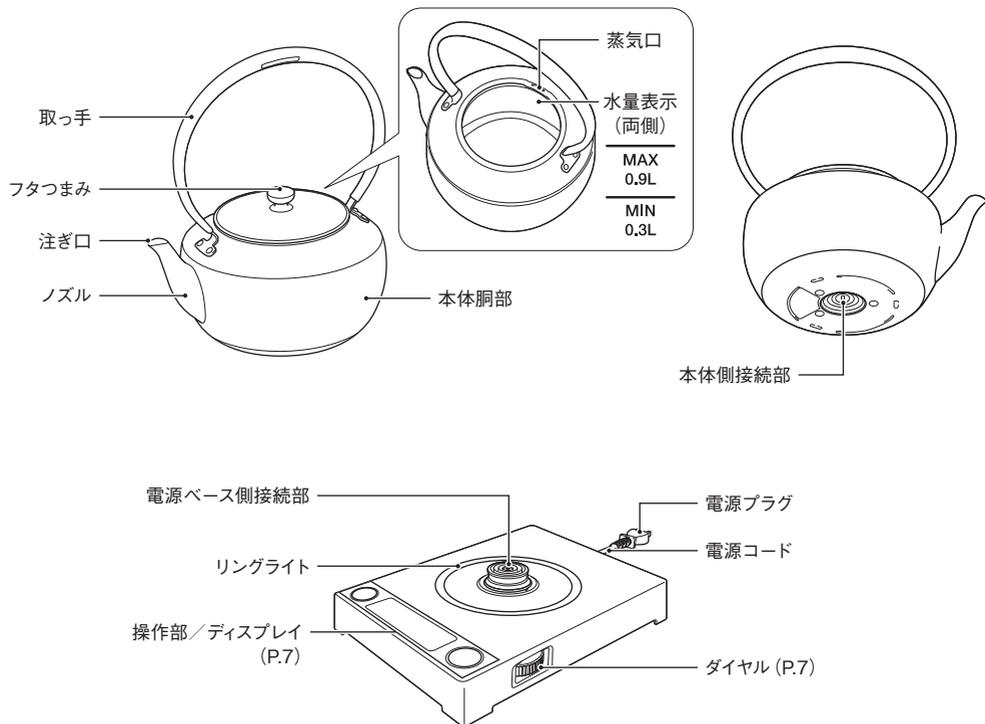


電源ベース

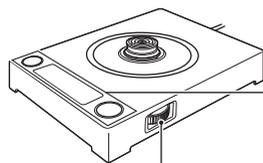


クイックスタートガイド
(保証書付)

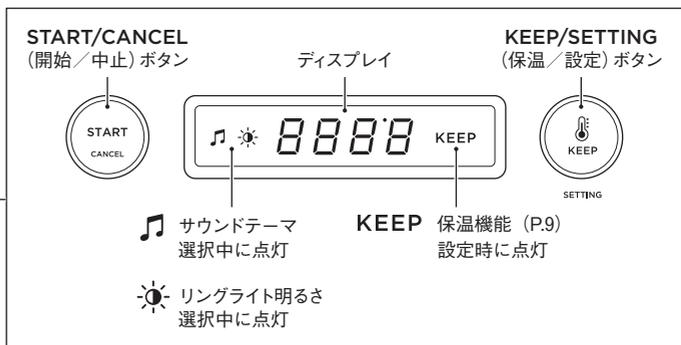
各部の名前



操作部 / ディスプレイ



ダイヤル：温度選択、設定値選択のときに回す



使いかた

初めて使用する前に次の手順を2回以上行い、本体の内側を洗浄してください。

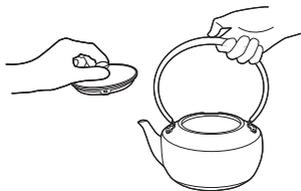
1. 本体に、MAX (最大) 水量表示の位置まで水を入れる。(0.9L)
2. P.7～10 の手順に従い、お湯を沸かす。
3. 沸騰したお湯を捨てる。



湯沸かし中や湯沸かし後、しばらくの間はフタを開けたり、蒸気口や注ぎ口に触れたり、蒸気に手を近づけたりしない。

ヤケドの原因となります。

- 1 1 フタを外し、本体に水 (MIN (最小) 0.3L、MAX (最大) 0.9L) を入れる。



水以外を本体に入れない。

吹き出して、火災、感電、ヤケド、故障の原因となります。

本体を電源ベースに乗せたままで、水を入れない。

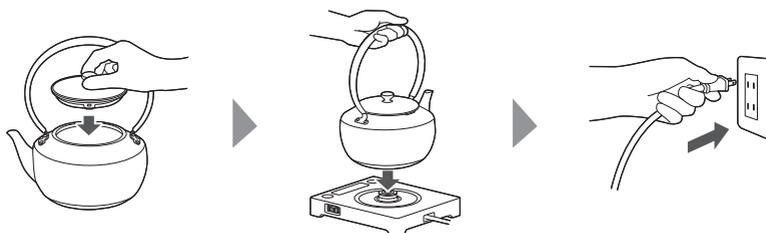
感電、ヤケド、ケガ、故障の原因となります。

MAX (最大) 水量 (0.9L) より多い水を入れない。MIN (最小) 水量 (0.3L) より少ない水で湯沸かししない。

水量が多いとお湯があふれ、感電、ヤケド、故障の原因となります。水量が少なすぎると、湯沸かし温度設定通りに湯沸かしできません。



2 フタを閉め、本体を電源ベースにセットし、電源プラグをコンセントに差し込む。



フタは確実に閉める。

蒸気で取っ手が熱くなり、ヤケドの原因となります。また、フタが外れてお湯が漏れ、ヤケドの原因となります。

電源ベースは平らな安定した場所に置く。

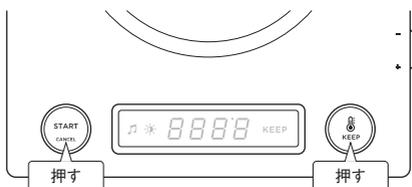
感電、ヤケド、ケガの原因となります。

濡れた手で電源プラグ、電源ベースに触らない。

感電の原因となります。

3 お湯を沸かす。

START/CANCEL ボタン、または KEEP/SETTING ボタンを押して電源を入れる。

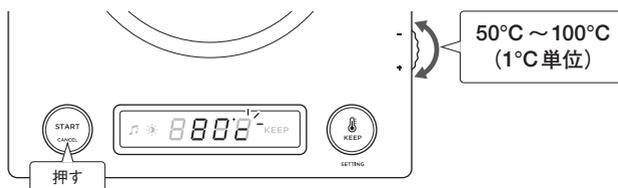


湯沸かし

ディスプレイに表示される温度を確認し、START/CANCEL ボタンを押して、湯沸かしを開始する。

湯沸かし温度設定を変更するには、電源ベース右側のダイヤルを回し、好みの温度に変更してから START/CANCEL ボタンを押します。

- 「摂氏 (°C) / 華氏 (°F) 設定」(P.12) で華氏 (°F) を選択している場合、122°F～212°Fの範囲 (2°F単位) で設定できます。



温度設定中 / 湯沸かし中は温度表示が点滅

湯沸かしが始まります。

湯沸かしが完了すると、リングライトが点灯し、音でお知らせします。

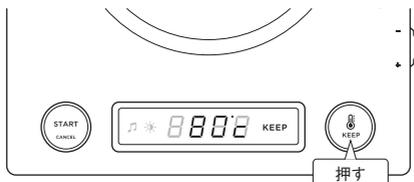
湯沸かし完了後、5分後に自動でスタンバイ状態に戻ります。

湯沸かし+保温 ※本製品は保温機能があります。

保温したい場合は **KEEP/SETTING** ボタンを押す。

約 30 分間お湯の温度をキープした後に、自動で停止します。

- 湯沸かし前、湯沸かし中、または湯沸かし完了後（5分以内）に **KEEP/SETTING** ボタンを押すことで保温します。



KEEP 表示が点灯



湯沸かし中に次のことを行わない。

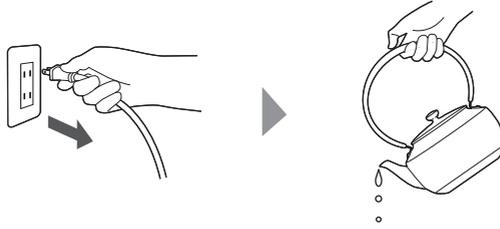
注ぎ口や蒸気口をふきん等で塞がない・お湯を注がない・移動しない・フタを開閉しない・放置しない。

4 取っ手を持って、お湯を注ぐ。



本体は非常に高温になります。冷めるまでは、取っ手とフタつまみ以外に触れないでください。

- 5 使用後は、電源プラグをコンセントから抜き、残り湯を捨て、本体をカラにする。



必ず残り湯を捨てる。
本体内部の変色や腐食の原因となります。

Hint

■ 湯沸かしを途中で止めたい場合

湯沸かし中に START/CANCEL ボタンを押す。ディスプレイが消灯し、湯沸かしを停止します。

■ 湯沸かし中に本体を電源ベースから外した場合

ディスプレイが消灯し、湯沸かしを停止します。

■ 30 分間の保温中に水温が下がった場合

自動的に湯沸かしを再開し、設定温度を保ちます。

■ 保温を途中で止めたい場合

保温中に KEEP/SETTING ボタンまたは START/CANCEL ボタンを押す。
ディスプレイが消灯し、保温を停止します。

■ 保温中に本体を電源ベースから外した場合

ディスプレイが消灯し、保温を停止します。

■ 最後の操作から1分間無操作状態が続いた場合 ※保温中を除く

ディスプレイが消灯し、スタンバイ状態に戻ります。

■ 標高の高い場所で使用する場合

標高が高くなると水の沸点が下がります。湯沸かし温度設定を 100℃にしても、100℃より低い温度で沸騰し、自動で湯沸かしが停止することがあります。

ディスプレイに現在の水温を2回表示し、湯沸かしを停止します。

保温機能設定時は湯沸かしが止まったときの水温で、保温も行います。

各種設定

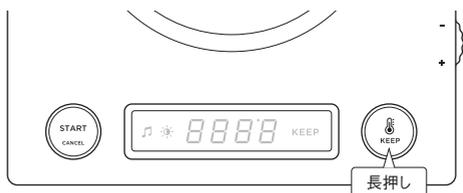
KEEP/SETTING ボタンを2秒以上長押しすると、各種設定ができます。

- 湯沸かし中、保温中は設定できません。設定を行いたい場合は、湯沸かしが終わるまで待つか、START/CANCEL ボタンを押して湯沸かし・保温を中止してから操作してください。

設定項目	内容
サウンドテーマ設定	3種類のお知らせ音または音声切からお好みの設定を選びます。 OFF (切) に設定すると、エラー表示 (P.15) のときのみ音が鳴ります。 初期設定: -01- OFF (切) / -01- / -02- / -03-
リングライト明るさ設定	3種類の明るさからお好みの設定を選びます。 初期設定: -03- HIGH -01- LOW (暗め) / -02- MID (標準) / -03- HIGH (明るめ)
摂氏 (°C) / 華氏 (°F) 設定	ディスプレイの温度表示を、摂氏 (°C) または華氏 (°F) から選びます。 初期設定: 摂氏 (°C)

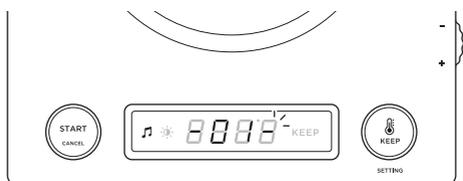
スタンバイ状態

KEEP/SETTING ボタンを
2秒以上長押し



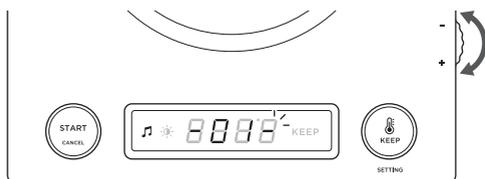
サウンドテーマ設定

♪ (音符アイコン) が点灯し、サウンドテーマ設定画面になる



ダイヤルを回し、
サウンドテーマを選ぶ

OFF (切)
-01-
-02-
-03-

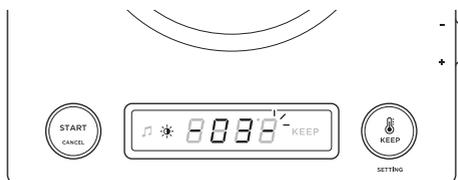


START/CANCEL ボタン
または KEEP/SETTING
ボタンを押して確定



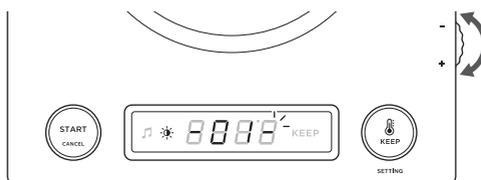
リングライト明るさ設定

☀️ (明るさアイコン) が
点灯し、リングライト明るさ
設定画面になる



ダイヤルを回し、明るさを選ぶ

- 01- LOW (暗め)
- 02- MID (標準)
- 03- HIGH (明るめ)

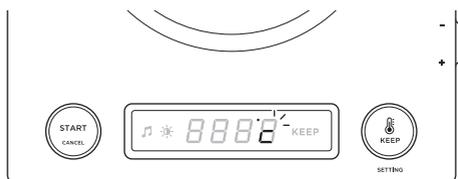


START/CANCEL ボタン
または KEEP/SETTING
ボタンを押して確定



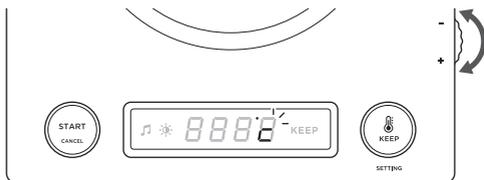
摂氏 (°C) / 華氏 (°F) 設定

「°C」が点灯し、
摂氏 (°C) / 華氏 (°F)
設定画面になる



▼ 次ページに続く

ダイヤルを回し、単位を選ぶ
摂氏 (°C)
華氏 (°F)



START/CANCEL ボタン
または KEEP/SETTING
ボタンを押して確定



▼ P.11 スタンバイ状態に戻る

Hint

各種設定の途中でスタンバイ状態に戻ると、設定は保存されません。

「サウンドテーマ」 ▶ 「リングライト明るさ」 ▶ 「摂氏 (°C) / 華氏 (°F)」 の設定をすべて START/CANCEL ボタンまたは KEEP/SETTING ボタンで確定すると、設定が保存されます。

お手入れについて

各部のお手入れ

本体(外側)、電源ベース、フタ……………水をやわらかい布などに染み込ませ、固く絞って拭く。
本体(内側)……………すすぎ洗い・クエン酸洗浄をする。

クエン酸洗浄

本体内側の汚れが気になるかたは、以下の方法で汚れを除去してください。

手 順	クエン酸約 20g (大さじ1.5杯程度) + 水 0.9L (MAX(最大)水量)	▶ お湯を沸かし、 約1時間放置	▶ お湯を捨てる	水 0.9L (MAX(最大) 水量)	▶ お湯を沸かす	▶ お湯を捨てる
	洗 浄			すすぎ		

※クエン酸は市販の顆粒タイプを使用してください。

※クエン酸洗浄をしても、汚れがきれいに落ちない場合がありますが、ご使用上問題はありません。



お手入れの際は、コンセントから電源プラグを外し、本製品を冷ましてから行う。

感電、ヤケドの原因となります。

本製品のお手入れの際に洗剤を使用しない。

故障の原因となります。

本体や電源ベースを食器洗い乾燥機で洗わない。

火災、感電、ヤケド、故障の原因となります。

丸洗いしない。

火災、感電、故障の原因となります。

クレンザー、ベンジン、シンナー、金たわしは使用しない。

傷や変形の原因となります。

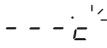
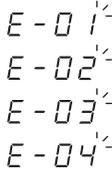
こんなときは

以下の記載内容を確認してください。改善しないときは、バルミューダサポートセンター（P.16）までお問い合わせください。

こんなとき	●確認する	▶こうする
ディスプレイが消灯したまま作動しない。	●電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていますか？	▶電源プラグをコンセントに差し込んでください。
お湯が吹きこぼれる。	●MAX（最大）水量（0.9L）より多く給水していませんか？	▶MAX（最大）水量（0.9L）をきちんとお守りください。
	●水以外を入れていませんか？	▶水以外は使用できません。
本体が熱い。	—	▶本体は非常に高温になります。冷めるまでは、取っ手とフタつまみ以外に触れないでください。
通電しているが、お湯が沸かない。	—	▶空焚き防止機能が作動している場合があります。しばらく冷ましてからご使用ください。

エラー表示

エラー音（連続2回の電子音）が鳴った場合は、以下の記載内容を確認してください。

こんなとき	●確認する	▶こうする
エラー音	●本体が電源ベースから外れた状態で湯沸かしを開始していませんか？	▶本体を電源ベースに置き、START/CANCELボタンを押します。ディスプレイに温度が表示されたことを確認して、操作を再開してください。
 +エラー音	●本体に水が入っていないまま、湯沸かしや保温をしていませんか？（空焚き）	▶本体を電源ベースから外します。本体が高温になっているため、しばらく放置し、本体に水を入れてから湯沸かしや保温をしてください。水を入れるとき、本体に触れないよう注意してください。
 START/CANCELボタンを押し、湯沸かしを開始したとき、温度表示（現在の水温）が2回点滅する +エラー音	●本体内のお湯が、湯沸かし温度設定よりも熱くなっていませんか？	▶現在の水温よりも高い温度に設定しなおして、湯沸かしを再開してください。
 +エラー音	—	▶操作は再開せず、バルミューダサポートセンター（P.16）までお問い合わせください。表示されたエラー番号を記録いただき、問い合わせ時にご連絡ください。

製品ユーザー登録のお願い



ご登録はこちら

<https://www.balmuda.com/reg/>

BALMUDA ではお客様に最適な製品サポートを受けていただくために、製品ユーザー登録をお願いしております。登録にはシリアルナンバーの入力が必要です。シリアルナンバーは、本体底面のラベルで確認できる、13桁の英数字です。



シリアル
ナンバー



本体をカラにした状態
ご確認ください。

ご相談窓口



BALMUDA
SUPPORT



バルミューダサポートページ

<https://www.balmuda.com/jp/support/>

バルミューダサポートページでは、FAQ やチャットサポートによるトラブル対処方法をご提案します。修理のお申し込みも可能です。

右記をご用意いただくと
円滑に対応できます。

- ・クイックスタートガイド（保証書付）・購入証明書（領収書、納品書など）
- ・シリアルナンバー（本体底面に記載）

サポートページや取扱説明書をご覧いただいても解決しない場合、お電話にてお問い合わせください。

バルミューダサポートセンター ☎ 0120-686-717

受付時間 10:00 - 17:00（土・日・祝日および弊社休業日を除く）

通話料無料。携帯電話からもご利用になれます。

IP 電話など無料通話サービスをご利用いただけない場合は 0422-34-1705 におかけください。

※通話料はおお客様のご負担となります。

バルミューダ株式会社 〒180-0023 東京都武蔵野市境南町 5-1-21

保証とアフターサービス

最適なサービスを確認にお受けいただくため、製品ユーザー登録をお願いします。修理に関するご相談ならびに製品のお取り扱い、お手入れに関するご相談はバルミューダサポートセンター（P.16）までお気軽にご連絡ください。

1) 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

購入証明書（領収書、納品書など）で保証期間内であることが確認できる場合に限り、無償で修理または交換いたします。購入証明書を大切に保管してください。

2) 修理・交換作業は弊社が承ります。また、修理・交換のために取り外した部品は、弊社が適切に処理、処分いたします。

3) 本製品の補修用性能部品の保有期間は生産終了後5年間です。補修用性能部品とは本製品の機能を維持するために必要な部品です。

4) 本製品は、日本国内向けに交流100V専用で設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる日本国外では使用できません。また、アフターサービスも行いません。

This product uses only 100V(volts)AC, which is specifically designed for use in Japan. It cannot be used in other countries with different voltage, power frequency requirements, or receive after sales service abroad.

譲渡について

譲渡される場合、本製品お買い上げ時の付属品およびクイックスタートガイドも付属してください。

また、BALMUDA IDのマイページから製品登録の削除をお願いします。

廃棄について

本製品およびその一部を廃棄する際は、お住まいの地域の規則に従ってください。

製品仕様

型式	KPT02JP シリーズ
電源	100V ~ 50-60Hz
定格消費電力	1200W
本体寸法	約 幅(W)226mm×奥行(D)178mm×高さ(H)263mm(ハンドル含む)
本体質量	約 0.8kg
電源ベース寸法	約 幅(W)182mm×奥行(D)217mm×高さ(H)47mm
電源ベース質量	約 0.7kg (電源コード含む)
定格容量	0.9L
電源コード長さ	約 1.3m
用途	屋内用、家庭用
